

『地域密着型金融推進計画（平成21年度～平成23年度）』の進捗状況

平成22年4月～平成23年3月

全体的な進捗状況

計画の達成に向けた取組みは概ね順調に進んでいます。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

創業・新事業支援については、創業塾の定期開催、創業支援制度の活用、他機関との連携強化など計画的に取り組んでいます。平成22年度から営業店への経営支援業務に関する定期的な情報発信を開始し、より細やかな経営改善支援・経営相談ができるよう努めています。

また、第1回とうしん青年経営者クラブビジネスフェア パネルマッチングを開催しました。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

目利き能力向上に向けた集合研修、外部研修への派遣に加え、支店長会議などで融資取組みについての事例発表を行い、情報の共有、職員のスキルアップに取り組めました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域経済の活性化に向けた地域の各委員会への参画や地域経済全体を展望したビジョンの策定に取り組めました。

また、商業高校の課題研究授業の年間サポートや大学での短期集中講座、まちづくり出前講座などで金融知識の普及に取り組めました。

その他、継続的に文化活動、教育・社会福祉活動、スポーツ振興に取り組んでいます。

成果目標に対する実績

項目	3年間累計目標	年間実績	累計実績
	平成24年3月末	平成22年4月 ～平成23年3月末	平成21年4月 ～平成23年3月末
「とうしん創業塾」開催回数	6回	2回	4回
創業支援取組み先数	100先	45先	88先
経営改善支援取組み先数	300先	283先	348先
経営改善支援による債務者区分のランクアップ 先数	50先	12先	34先
とうしんMEサポート 流動資産担保融資	200百万円	-	38百万円
金融教育実施回数	60回	38回	88回

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

項目	具体的な取組み（数値目標）	スケジュール	進捗状況
		平成22年度	平成22年4月～平成23年3月
創業・新事業支援機能等の強化			
創業支援機能の強化	<p>「とうしん創業塾」の定期開催 「創業支援制度」「創業サポートローン」の活用</p> <p>目標 創業塾開催回数 6回 創業支援取組先数 100先</p>	<p>「とうしん創業塾」 2回開催 「創業支援制度」 「創業サポートローン」 の活用</p>	<p>目標に対する実績 創業塾開催回数 2回 創業支援取組先数 45先 創業支援融資実績 19件 233百万円 創業塾参加者の交流会を開催 愛知県立春日井商業高校、多治見西高校の課題研究（起業家育成）で講師として授業を実施</p>
産学官の連携	<p>東海地区産業クラスターサポート会議への参画・活用 中部大学・岐阜大学・名古屋大学・名古屋工業大学との産学連携の強化・進化 地方自治体・商工会議所等との連携強化</p>	<p>産学官の連携についての研修 外部研修機関へ職員の派遣 大学主催行事への参加 産学官連携事業</p>	<p>中部大学フェアへの参加・後援 コラボ産学官への参加 中部大学産業経済研究所研究発表会への参加 岐阜大学連絡協議会への参画 岐阜工業高等専門学校総会への参加 岐阜工業高等専門学校と産学連携協定を締結 産学連携相談受付 4件</p>
取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化			
身近な情報提供・経営指導・相談	<p>TOSプラザ経営支援部門強化 個別企業への企業診断実施 JRS経営情報、TKC経営指標BASTの活用</p>	<p>中小企業診断士等による 個別企業への企業診断実施 JRS経営情報の活用による 経営情報提供</p>	<p>岐阜県中小企業応援センターと連携した「経営革新セミナー」の開催 平成23.2.14 各種経営相談においては、JRS経営情報を活用して提供しています</p>
ビジネスマッチング等を活用した支援	<p>各種ビジネスフェアへの積極的参加 しんきんビジネスマッチング情報の有効活用</p>	<p>各種ビジネスフェアへの積極的参加 しんきんビジネスマッチング情報の有効活用</p>	<p>しんきんビジネスフェアへ当金庫取引先13社が参加、 出展企業が産学官ビジネス大賞 奨励賞を受賞 第1回とうしん青年経営者クラブ ビジネスフェア パネルマッチングの開催</p>
国・地方公共団体・商工会議所・商工会等他機関との連携	<p>中小企業施策の職員への周知徹底、有効活用 政府系金融機関・保証協会との連携強化</p>	<p>商工会議所等連携融資の利用促進 中小企業施策の職員への周知徹底、有効活用</p>	<p>中小企業施策等説明会へは、営業店より担当者が参加 協調融資 すいっと保証 1件 5百万円</p>

項 目	具体的な取組み（数値目標）	スケジュール	進捗状況
		平成22年度	平成22年4月～平成23年3月
事業再生に向けた積極的取組み			
事業再生の早期着手に向けた取組みの促進	経営支援グループ、営業店職員による定期的・継続的な訪問支援 経営支援グループ職員を全国信用金庫協会の企業再生支援研究専門部会へ派遣 目標 経営改善支援取組み先数 300先 経営改善支援による債務者区分のランクアップ先数 50先	経営支援グループ、営業店職員による定期的・継続的な訪問支援 営業店職員への集合研修の実施	目標に対する実績 経営改善支援取組み先数 283先 経営改善支援による債務者区分のランクアップ先数 12先 経営支援グループ、営業店職員による定期的・継続的な訪問による経営改善計画策定等支援の実施 営業店職員への集合研修や、定期的・継続的な情報（経営改善計画書の作成方法・中小企業の会計等）発信（年間11回）を実施 経営支援グループ職員を全国信用金庫協会主催の企業再生支援研究専門部会へ派遣し、情報交換、情報収集を実施、その成果物として「失敗から学ぶ経営支援 - 見落としはいけないポイント集」を発行
中小企業再生支援協議会等他機関との連携	岐阜県信用保証協会主催「企業再生担当者連絡会」「ぎふ中小企業支援ファンド連絡会」等に積極的に参加、連携強化 「支援ファンド」「協議会版DDS」等の活用を検討	「企業再生担当者連絡会」「ぎふ中小企業支援ファンド連絡会」等に積極的に参加 「支援ファンド」「協議会版DDS」等の活用を検討	「企業再生担当者連絡会」等に積極的に参加し、連携強化を行った 「企業再生ファンド」「DDS」の活用を検討 2社に対して中小企業再生支援協議会等他機関の活用による事業再生支援の実施
取引先企業に対する事業承継支援への取組み			
後継者育成等に係る相談、相続対策のコンサルティング	F P相談機能の強化 地域力連携拠点との連携 信金キャピタルとの連携	F P相談機能の強化 地域力連携拠点との連携 信金キャピタルとの連携	担当職員のスキルアップを図るため中小企業基盤整備機構主催の事業承継支援専門家研修への参加（独）中小企業基盤整備機構等の支援機関との連携 事業承継相談に対応できる体制の構築
M & Aのマッチング支援	諸会議・研修等でM & Aに関する情報提供 信金キャピタル主催セミナー等参加 T K C中部会との連携	諸会議・研修等でM & Aに関する情報提供 信金キャピタル主催セミナー等参加 M & Aに繋がる情報の集約化	信金キャピタルからの「M & Aに関する情報」を全店に公開し、関心のある取引先へ情報提供 信金キャピタル主催「事業承継コンサルティング勉強会」に参加 営業支援部職員に対する勉強会を実施

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項 目	具体的な取組み（数値目標）	スケジュール	進捗状況
		平成22年度	平成22年4月～平成23年3月
「目利き」機能の向上をはじめ事業価値を見極める融資＝不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底			
企業の将来性や技術力を的確に評価するための審査体制の強化	審査役のスキルアップによる審査体制の強化 審査役による営業店臨店指導 営業店の審査体制の検証・強化 営業店職員のスキルアップ	審査役の外部研修への派遣 審査役による営業店臨店指導 営業店職員の集合研修	会議において事故事例の公表、事故原因や再発防止策の周知徹底等、情報の共有化を行った 審査役による営業店臨店指導を実施 （四半期毎 4回） 営業店職員への研修や情報発信を実施
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底	流動資産・設備資産担保融資制度の有効活用 目標 とうしんMEサポート 100百万円 流動資産担保融資 100百万円	流動資産・設備資産担保融資制度の有効活用	目標に対する実績 とうしんMEサポート 実績なし 流動資産担保融資 実績なし 東海地区信用金庫協会主催「融資業務事例発表会」に参加 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資実績 28件 406百万円
目利き能力の向上、人材育成	中小企業診断士の養成 外部講座への派遣 金庫内研修の実施 目利き能力、企業支援に関する通信講座の受講	中小企業診断士の養成 外部講座への派遣 金庫内研修の実施	外部講座への派遣 16名 金庫内研修の実施 169名 関連通信講座の受講 84名 FP1級技能士 1名 FP2級技能士(中小企業) 4名
中小企業に適した資金供給手法の徹底			
中小企業の資金調達手法の多様化等	私募債、シンジケートローン、PFI等の取組強化 専担者の育成強化 外部機関との連携	私募債、シンジケートローン、PFI等の取組強化 専担者の育成強化 外部機関との連携	岐阜県信用保証協会との連携による勉強会を実施 平成22年6月10.14.16日 対象：渉外担当 愛知県信用保証協会業務説明会へ参加 平成23年1月11.13.14.17.18日
個人・小規模事業者の資金ニーズに対するきめ細やかな対応	SF、ビジネス固定ローン等の有効活用 個人・小規模事業者に対する相談機能強化、審査態勢の見直し	SF、ビジネス固定ローン等の有効活用 個人・小規模事業者に対する相談機能強化、審査態勢の見直し	SF、ビジネス固定ローン等の有効活用 43件 423百万円 金融円滑化相談窓口、苦情相談窓口の設置など金融円滑化に向けた態勢をさらに整備 金融円滑化相談担当者の設置

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

項 目	具体的な取組み（数値目標）	スケジュール	進捗状況
		平成22年度	平成22年4月～平成23年3月
地域の面的再生への役割発揮			
地域経済全体を展望したビジョン策定への支援	地域経済の活性化に向けた各種委員会に参画 全国地域の成功事例の情報収集・活用	地域経済の活性化に向けた各種委員会に参画 全国地域の成功事例の情報収集・活用 ビジョン策定	地域経済の活性化に向けた各種委員会に参画 元気なたじみ企画実行委員会 多治見市制70周年記念事業企画実行委員会 国際陶磁器フェスティバル美濃産業振興部会等 全国地域の成功事例の情報収集・活用 全国信用金庫協会、信金中央金庫より収集 地域経済全体を展望したビジョン策定3件 尾張旭市商工会発展会連合会 御嵩町観光協会 川辺町商工会
地域の活性化につながる多様なサービスの提供			
地域を担う若い世代や高齢者への金融知識の普及	金融経済に関する出張授業の実施 悪質商法・振り込め詐欺防止の講話の実施 目標 金融教育実施回数 60回	金融教育実施 20回 小中高校での出張授業の充実	目標に対する実績 金融教育実施回数 38回 ・商業高校の課題研究授業を年間サポート 課題研究 「ファイナンシャルプランナー」 課題研究 「起業家になろう」 ・大学にて貿易実務について短期集中講座を実施
多重債務者問題への一定の役割発揮（相談機能を活かした予防策、多様な融資商品・目的別ローンなどの活用）	中学、高校での金融トラブル、消費者トラブルをテーマとした出張授業の実施 地域の自治会、老人会等で訪問販売などの悪質商法についての予防講話の実施	消費者教育授業の実施 悪質商法予防講話の継続的な実施	商業高校3年生及び大学生を対象に金融トラブルについて講話を実施 内容：クレジットカード、多重債務など 地域の老人会などで振り込め詐欺防止についての講話を2回実施
コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資（マイクロファイナンス的な取組み等）、地域社会への貢献・還元	NPO応援ローンの推進 認知症サポーターの養成 スポーツ・文化振興、奨学金制度の運営	NPO応援ローンの見直し スポーツ・文化振興、奨学金制度の運営 職員のボランティア活動支援	認知症サポーターの養成講座 開催 1回 受講者53名 累計36回開催 受講者670名 「とうしんCUP」「金融教育川柳コンクール」 「中学生イラストコンテスト」の開催 「とうしん地域振興協力基金」「東濃信用金庫育英会」による助成 美濃陶芸作品永年保存事業

経営改善支援の取組み実績

【22年4月～23年3月】

(単位：先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組 み先	のつち期末に債 務者区分がランク アップした先数	のつち期末に債 務者区分が変化し なかった先	のつち再生計画 を策定した先数	経営改善支援取 組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /
正常先	5,060	1	/	1	1	0.01	/	100.00
要注意先	うちその他要注意先	1,481	226	10	192	15.25	4.42	100.00
	うち要管理先	25	10	0	8	40.00	0.00	100.00
破綻懸念先	211	46	2	40	46	21.80	4.34	100.00
実質破綻先	45	0	0	0	0	0.00		
破綻先	40	0	0	0	0	0.00		
小計(～の計)	1,802	282	12	240	282	15.64	4.25	100.00
合計	6,862	283	12	241	283	4.12	4.24	100.00